

実施で合同 中の島の町内会と中の島中 生徒が交通安全街頭啓発



実施前に中の島神社境内で打ち合わせ

11月16日、25日の「冬の交通安全運動」期間に合わせて実施した。中の島中では現在、自分が住んでいる地域を調べる授業「町内会と学ぼう」ばかりのまち、わたしのまち」に取り組んでいる。この授業は夏から11月まで長い期間をかけて行っており、町内会関係者との交流も生まれている。今回の街頭啓発は、その一環として町内会の活動に協力したもの。

中の島地区町内会連合会と中の島中学校の生徒による合同交通安全街頭啓発が先月24日午後2時半から、環状通と中の島通の交差点で行われた。

当日は同校の3年生14人を含む約300人が参加。中学生は啓発実施前に、豊平警察署の職員から交通安全マナーに関する講義を受講。その後、中の島神社の境内に移動し、町内会の大人達と合流した。

境内に集まった参加者は「交通安全は家庭から」「高齢者と子どもを守ろう」などと書かれたたすきをかけて準備。豊平警察署長と豊平区の担当者からのあいさつを聞いた後、旗を持って交差点に移動した。参加者はドライバーに向かって「スピードダウン」「シートベルト着用」などの旗を振り、安全運転を訴えている。